

西宮市薬剤師会の在宅医療への取り組み～在宅塾～

(一社) 西宮市薬剤師会 地域医療部 金光 伴訓 (薬剤師)

厚生労働省の「患者のための薬局ビジョン」にも示されているように、国は地域包括ケアシステムの中での「かかりつけ薬剤師・薬局」を評価するとともに、その機能の一つとしての在宅対応への積極的参加・多職種連携を求めている。しかし、介護保険の下ケアプランに従って働く他職種と薬剤師との接点は乏しく、満足のいく連携ができていないのが現状である。

そこで西宮市薬剤師会では、昨年より他職種との円滑な連携を得るために研修会「在宅塾」を立ち上げている。

内容は、他職種との共通言語「介護保険」への理解を目的とすると同時に、他職種の業務を実際に研修するものとしている。

在宅医療という医療介護の限られた資源の中で、「薬剤師しかできないこと」から「薬剤師にもできる」ことを学ぶ事で、スペシャリストの視点とジェネラリストとしての視野の広さを持つことが、多職種連携構築のキーワードではないかと考えている。